



## 【指数銘柄入れ替え】

## Mirae Asset India Select Top 10+ Index

188A

グローバルX インド・トップ10+ ETF

2024年12月19日

平素は当ETFをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
指数算出会社より、12月の定期リバランスにおける指数構成銘柄の入れ替えが発表されました。  
つきましては新規採用・除外銘柄についてお知らせいたします。  
なお、今回の入れ替えの効力発生日は2024年12月23日です。

## 新規採用・除外銘柄

新規採用銘柄		除外銘柄	
MM IN	マヒンドラ・マヒンドラ 一般消費財・サービス	TTMT IN	タタ・モーターズ 一般消費財・サービス
JSTL IN	JSWスチール 素材	APNT IN	アジアン・ペインツ 素材

## 除外理由

## タタ・モーターズ

銘柄選定プロセスにおいて時価総額のランキングが低下したため除外されました。

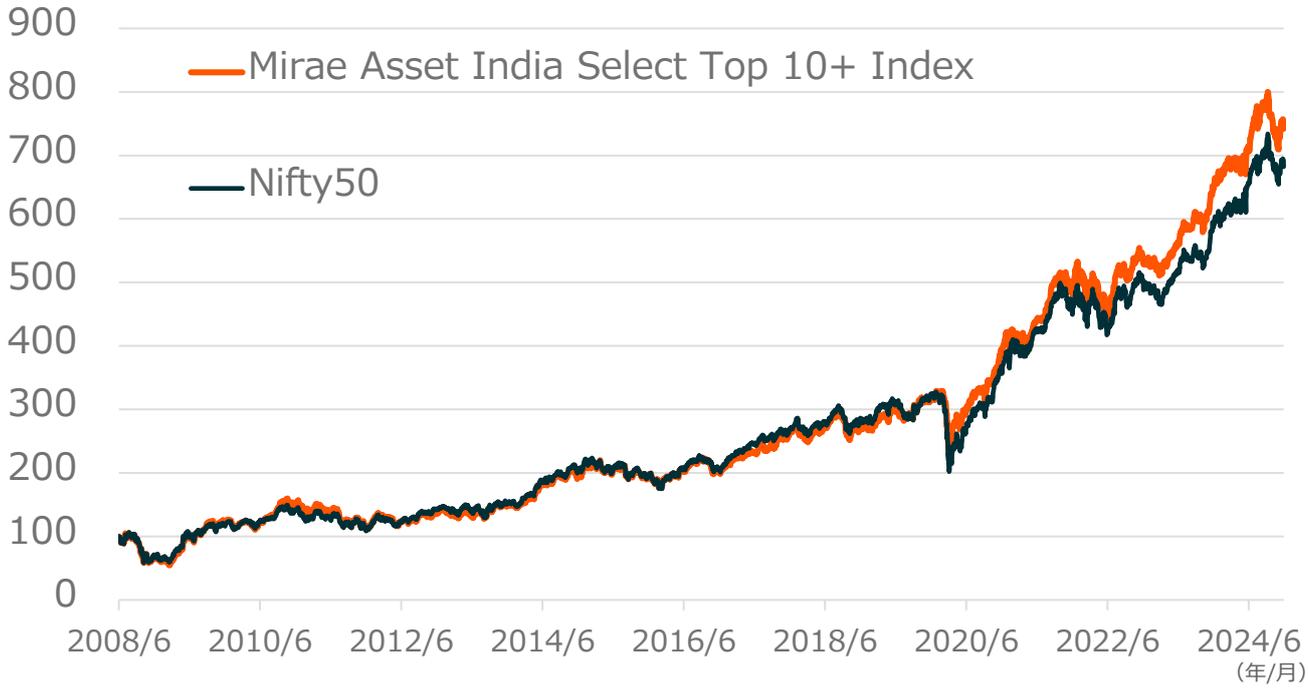
## アジアン・ペインツ

銘柄選定プロセスにおいて時価総額のランキングが低下したため除外されました。

※指数の銘柄選定方法については、[ETF紹介ページ](#)の「月次レポート」および[指数算出会社HP](#)をご覧ください。  
※個別銘柄を推奨するものではありません。



指数パフォーマンス (ルピー建て、配当込み)



※過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を保証するものではありません。  
 (注) 対象株価指数の算出開始日は2024年4月5日。算出開始日以前の指数に関する情報は全て指数算出会社がバックテストしたデータ。期間は2008年6月20日から2024年12月17日。起点を100として指数化(インドルピー建て、配当込み、日次) (出所) BloombergよりGlobal X Japan作成

入れ替え後の指数組入 全15銘柄

銘柄名	セクター	銘柄名	セクター
タタ・コンサルタンシー・サービス	情報技術	ヒンドウスタン・ユニリーバ	生活必需品
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	サン・ファーマシューティカル・インダストリーズ	ヘルスケア
HDFC銀行	金融	マルチ・スズキ・インドア	一般消費財・サービス
バーティ・エアテル	コミュニケーション・サービス	ウルトラ・テック・セメント	素材
ICICI銀行	金融	インド石油ガス公社	エネルギー
インフォシス	情報技術	JSWスチール	素材
ラーセン&トウブロ	資本財・サービス	Hindustan Aeronautics Ltd	資本財・サービス
マヒンドラ・マヒンドラ	一般消費財・サービス		

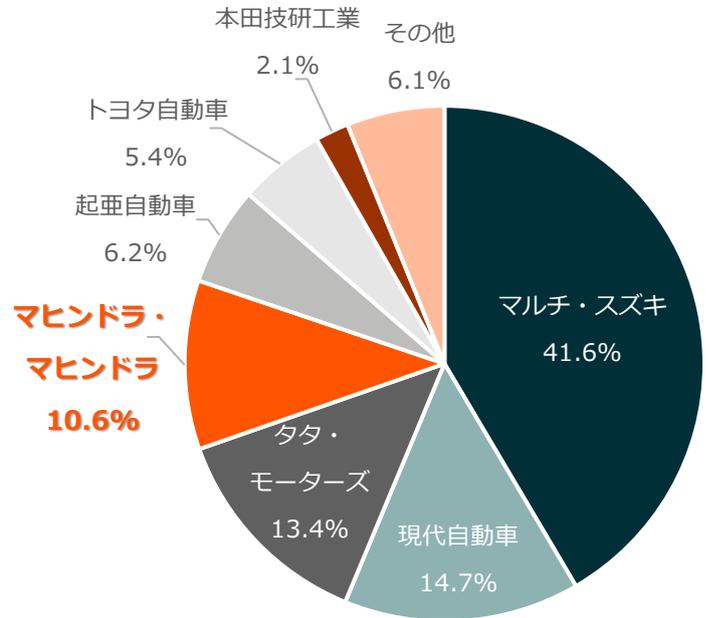
※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。(出所) Global X Japan作成



## 新規組入銘柄紹介 - マヒンドラ・マヒンドラ -

- 1969年に創業した中堅財閥マヒンドラグループの中核企業。自動車、農機具、自動車部品を製造、販売。主な製品は軽・中・大型の商業用車両、ジープ型車両、一般乗用車など。
- 農業用トラクターや耕作機、内燃機関、ガソリンエンジンおよび工作機械も生産する。トラクターの販売台数は世界最大。
- 2023年のインドの四輪自動車販売台数は508万台で日本（478万台）を上回り世界第3位。その中で同社は約11%のシェアを誇る。

インドの乗用車販売シェア（2023年）



※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。※四捨五入の関係で100にならないことがあります。  
 (出所) Bloomberg、日本自動車工業会、Auto PunditzよりGlobal X Japan作成

## 新規組入銘柄紹介 - JSWスチール -

- 1994年に創業。中堅のジンダル財閥系JSWグループの中核企業。総合鉄鋼メーカーとして、熱延コイルや冷延コイル、線材、亜鉛めっきコイル・シートなどを手掛ける。2010年に日本のJFEホールディングスが出資、現在は出資比率15%の持分法適用会社。
- インドの製鉄市場は、インフラ整備や自動車産業の成長に伴い拡大。外交上の理由から中国産鋼材を規制する政策も寄与。
- 同社は積極的な設備投資とM&Aで事業を拡大し、粗鋼生産量ランキングで世界12位に浮上。

主要鉄鋼企業の粗鋼生産量ランキング

企業	国	2023年	2022年	2021年	2020年
中国宝武鋼鉄集団	中国	1	1	1	1
アルセロール・ミタル	ルクセンブルク	2	2	2	2
鞍鋼集団	中国	3	3	3	7
日本製鉄	日本	4	4	4	5
河鋼集団	中国	5	6	7	4
江蘇沙鋼集団	中国	6	5	5	3
ポスコ	韓国	7	7	6	6
建龍集団	中国	8	8	8	8
首鋼集団	中国	9	9	9	9
<b>タタ・スチール</b>	<b>インド</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>12</b>
徳龍鋼鉄	中国	11	12	12	11
<b>JSWスチール</b>	<b>インド</b>	<b>↑12</b>	<b>↑15</b>	<b>↑19</b>	<b>24</b>
JFEホールディングス	日本	13	14	13	14

※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。(注)傘下企業分の算定基準：中国企業はCISAの公式発表値、出資比率が50%以上の場合は100%合算、出資比率が30%以上50%未満の場合は比率配分した分を算入、出資比率が30%未満の場合は算入せず (出所) Bloomberg、worldsteelよりGlobal X Japan作成



## <ファンドの目的>

信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を「Mirae Asset India Select Top 10+ Index (配当込み)」を円換算した値の変動率に一致させることを目的とします。

## <投資リスク>

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。**投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替リスク」、「カントリー・リスク」、「その他」

※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## <ファンドの費用>

投資者が直接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
購入時手数料	販売会社が定めるものとします。	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	0.1%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
換金時手数料	販売会社が定めるものとします。	受益権の換金に関する事務等の対価です。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	毎日、次のイ.の額に口.の額を加算して得た額 イ. 信託財産の純資産総額に <b>年率 0.4125% (税抜 0.375%)</b> 以内を乗じて得た額 口. 信託財産に属する有価証券の貸付けにかかる品賃料に55% (税抜 50%)以内の率を乗じて得た額	
その他の費用・ 手数料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただきます。※ 売買委託手数料などの「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</li> <li>● 受益権の上場にかかる費用および対象指数の商標の使用料（商標使用料）ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額を、受益者の負担として信託財産から支払うことができます。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 提出日現在、商標使用料は信託財産の純資産総額に、年率 0.05%以内を乗じて得た額となります。</li> <li>※ 提出日現在、上場にかかる費用は以下となります。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大 0.00825% (税抜 0.0075%)</li> <li>・追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825% (税抜 0.0075%)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

### ● 指数の著作権等について

Mirae Asset Global Index Private Limited が提供するインデックスまたはその他の製品もしくはサービスの公表および管理に関して提供する情報は、証券、金融商品、製品もしくは取引戦略の売買または保証、スポンサーシップもしくは推薦と見なすべきではありません。Mirae Asset Global Index は、いかなる状況または側面においても、そのインデックスまたはインデックス値を使用することから得られる情報または結果の正確性、適時性、完全性または適切性について、明示的にも黙示的にも、主張、予測、保証または確約を行わない。Mirae Asset Global Index は、インデックスが正しく計算されるよう最善の努力を払う。本インデックスまたはその中に含まれるデータに関する商品性または特定目的もしくは使用への適合性に関する明示または黙示の保証は一切行わず、また明示的にすべての保証を否認する。前記事項を制限することなく、Mirae Asset Global Index は、いかなる場合にも、特別損害、懲罰的損害、間接損害または派生的損害（逸失利益を含む）について、当該損害の可能性について通知されていたとしても、一切責任を負わないものとする。

### ● 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、Global X Japan 株式会社が作成した情報提供資料です。ETF を金融商品取引所で売買される場合には、委託会社作成の投資信託説明書（交付目論見書）は交付されません。売買をお申込みになる証券会社に、当該取引の内容についてご確認ください。金融商品取引所における取引価格と基準価額は異なります。金融商品取引所における価格情報等については、売買をお申込みになる証券会社にお問い合わせになるか、ETF が上場する金融商品取引所のウェブサイト等をご覧ください。株式または金銭の拠出により当ファンドの取得（応募、追加設定）をご希望の場合には投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社（指定参加者）よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。

当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また、当資料中における運用実績等は参考とする目的で過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみならず実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。また、当資料で掲載した画像等はイメージです。

分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。当資料でご紹介した企業はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。また、ETF に組入れることを示唆・保証するものではありません。